

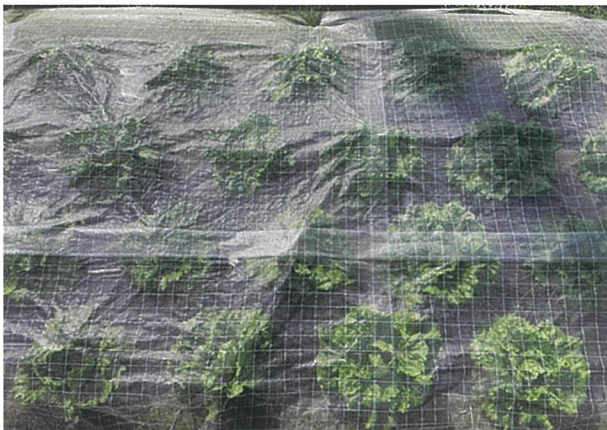
2022年8月発行

安房普及だより

〒294-0045 千葉県館山市北条402-1 TEL: 0470-22-8132 FAX: 0470-22-0097

ホームページアドレス <http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-awa/awa/fukyuudayori.html>

発行: 千葉県安房農業事務所改良普及課・安房農林業振興協議会普及事業部会



べたがけしているレタス



べたがけ栽培(左)と慣行トンネル栽培(右)



栽培講習会



ほ場でべたがけ方法の改善を検討

べたがけでレタス栽培省力化
産地の維持発展に向けて

館山市神戸地区では、冬季のレタス栽培が盛んで、国の指定産地になっています。

しかし、栽培管理において、トンネル設置作業が負担になっており、当事務所では生産者、JA、県農林総合研究センター等と連携し、省力化に向けた年内どり及び春どりレタスのべたがけ栽培の実証試験を実施しています。

その結果、慣行のトンネル栽培と同等の品質・収量が得られ、館山市清浄そ菜組合を中心に地域全体へ波及していきます。また、農林総合研究センターのアンケート結果によると、今後、産地のべたがけ栽培面積がさらに増加する見込みです。

当事務所は今後も関係機関と連携し、産地の維持発展に向けた支援を継続します。

トルコギキョウ斑点病の特徴と対策

トルコギキョウ斑点病（以下、本病）は、平成20年に福岡県で初めて発生した病害で、本県では平成30年に発生が確認されました。現在は全国24県で発生が報告されています。令和3年度から県農林総合研究センターが緊急技術開発促進事業で、本病防除体系の確立を目指し発病条件の解明や簡易診断技術開発に取り組んでいます。今回は、本病の特徴と現時点での対応策をお知らせします。

本病は、年間を通じて育苗施設や施設栽培ほ場のトルコギキョウのみに発生し、黒く灰褐色のすす状病斑を生じることが特徴です。泥汚れは擦って落ちるのに対し、本病の病斑は擦ってすすを落としても、病斑部に黄斑が残ることが特徴的です。



下位葉に発生したトルコギキョウ斑点病の病斑（丸枠内）

調査の結果、高湿度条件が続くと発病株が増える傾向があることや、育苗施設での発生が少ないと本ほでの発生も低く推移することがわかりました。また、春先や梅雨時期の換気や循環扇の活用により発病しにくい環境にすることに加え、育苗期間中のトップジンM水和剤やグコニール1000の散布等、初期防除の徹底が効果的と考えられます。（農業は2022年6月1日時点の登録内容です。）

引き続き農林総合研究センターと連携し、本病の対策確立を目指し取り組んでいきます。詳細は当事務所改良普及課にお問合わせください。

展着剤の分類と

活用について

展着剤は普段どのようなように選んでいますか。2022年6月1日時点で農薬登録を受けている展着剤は61剤あります。展着剤は混用することによって薬剤の効果を向上させます。ただし、使用方法によって効果が低下することもありますので、上手に活用しましょう。展着剤を機能や用途ごとに大きく分けると、下表のとおり分類することができます。なお、農薬や展着剤の組み合わせによっては薬害が起る場合があります。具体的には、浸透性のある農薬と浸透性を高める機能性展着剤を混用する場合があります。展着剤は農薬に該当しますので、使用する際はラベルを御確認ください。詳しくは当事務所改良普及課にお問合わせください。

分類		商品例	効果	使用場面
一般展着剤		グラミンS ダイン	農薬成分の混用性や付着性を改善	濡れにくい作物に散布する場合
固着剤		アビオンE ペタンV	耐雨性を高め残効性を向上	多雨時期の残効性を高めたい場合
機能性展着剤	汎用	アプローチBI まくぴか	浸透移行性増強 汚れの軽減	薬効を高めたい場合 収穫が近い時
	除草剤専用	クサリノー	除草効果の安定化	除草剤使用時

展着剤の分類

びわの寒害対策 摘房・摘蕾編

びわの寒害は収量低下を引き起こす要因の1つです。生産量を安定させるためには寒害対策が必要です。そこで、比較的实践しやすい寒害回避技術をご紹介します。

耐寒性は蕾、花、幼果と発育が進むと低くなります。発育が遅い花房は寒波遭遇後に生存しやすいので、残すことで被害を抑えることができます。一方、収穫が遅れ、果実品質が低い場合があるので、ほ場の寒害の受けやすさによって残す割合を調整します。

寒害を受けやすいほ場では早期摘蕾法もお勧めです。花房の長さが3〜5cm、基部から数えて3段目までの小花梗が分離した直後に摘蕾を行います(写真)。花蕾が再分化し開花期間が延長するので、厳冬期を蕾や花の状態で迎えることができます。なお、小花

梗が下向きの「大房」などの品種では袋かけ作業の能率が下がるので、注意が必要です。また、樹冠内側の枝葉に隠れる花房は、放射冷却現象を受けにくく、寒波遭遇後に生存する可能性が高くなります。栽培適地、適品種を選択することも重要です。以上のことに留意し、安定生産を心がけてください。

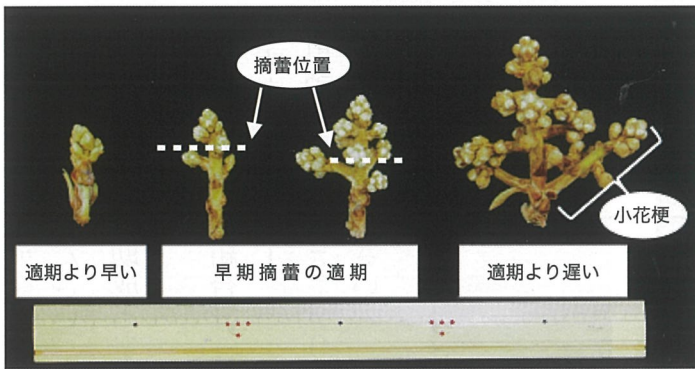


写真 花房の大きさと摘房・摘蕾の時期
(下2段の小花梗を残し、それ以外を摘除)

安房地域の

若手農業者紹介

鴨川市曾呂地区で令和元年に就農し酪農と和牛繁殖の複合経営をされている佐藤裕明さん(29歳)を御紹介します。

佐藤さんは、自給飼料の活用、堆肥生産に力を入れており、酪農では経産牛約40頭、和牛の繁殖雌牛は約10頭を飼養しています。近年は乳牛への和牛受精卵移植を始めました。和牛子牛はより高く販売できるため、所得向上が可能です、経営改善に手ごたえを感じているところです。

【自給飼料】

自給飼料については、稲WSCの利用、稲わらの収集等も行い、輸入飼料相場等に左右されにくい足腰の強い経営を目指しています。今後は和牛繁殖に力を入れ、所得向上を目指すとともに、堆肥の販売にも力を入れていきたいと考えています。

【堆肥生産】

堆肥は袋入りで農協での販売や個人への直接販売をしています。堆肥の副資材はモミガラと稲わらで、よく攪拌し発酵させているため、さらさらとした堆肥になっています。

「稲WSC、稲わら収集、堆肥を通じて地域の方々と関わり、支えあつていきたい」と今後の目標について語ってくださいました。

佐藤さんの益々の活躍が期待されます



佐藤裕明さんと乳牛

収入保険に新規加入する方へ、
保険料の助成が始まります！

収入保険は自然災害による
収量減や市場価格の低下をは
じめとした農業経営における
様々なリスクによる収入減少
を補償する制度です。

収入保険は加入者の農産物
の販売収入を対象に、基準収
入の9割を下回ったときに下
回った額の9割を上限に補填
します。

保険期間は1〜12月の1年
単位（法人は事業年度の1年
間）で、新規加入をする場合は
前年の12月まで（法人は加入
月の前月まで）に手続きをす
る必要があります。

今年度から収入保険の新規
加入者に対し、千葉県から収
入保険加入促進事業として、
別表の要件を満たす方に、初
年度のみ保険料を補助します。
助成金の交付を希望される
方は、収入保険加入の申し込

みと併せて、助成金交付申請
書を提出してください。

収入保険及び助成事業に関
する御相談は、

千葉県農業共済組合ぼうそう
支所安房センター
（電話0470・22・9011）
へお問合せください。

補助対象	以下のすべてを満たしている方 ① 青色申告を行っている県内在住の農業者 ② 令和4年度中に保険期間が開始する ③ 令和5年1月末までに積立方式による 新規加入手続きをする
補助額	初年度保険料の自己負担額が ・ 6万円以上の場合 ⇒ 2万円（の補助） ・ 3万円以上6万円未満の場合 ⇒ 1万円（の補助）

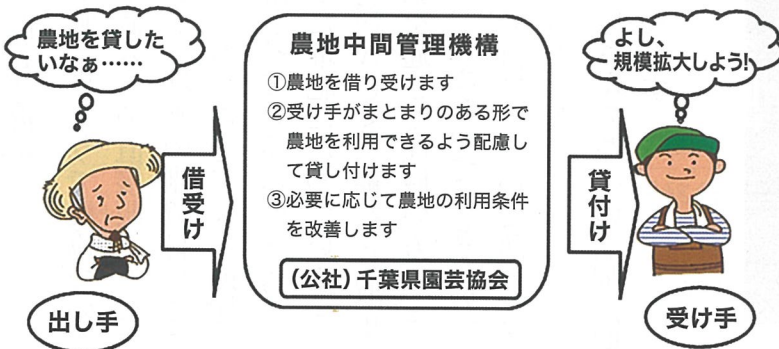
補助対象と補助額

農地を貸したい方、借りたい
方は農地中間管理事業で！

農地中間管理事業は、公的
機関である農地中間管理機構
（以下、機構）が、中間的受け
皿として農地を借受け、必要
に応じて保全管理などを行い、
担い手に貸し付ける制度です。
農業からのリタイアを考え
ている、水田をやめて畑に専
念したいなどの理由により、
貸したい農地（市街化区域以
外）がある方や、農地の借り
受けを希望する方は、事業の
活用を検討してみてはいかが
でしょうか。

なお、機構が借り入れでき
る農地は、農地として利用で
きる状態にあることなどの条
件があります。また、農地中
間管理事業では、機構に農地
を貸し付けた場合、一定の要
件を満たせば地域または個人
で、協力金の交付を受けるこ

【農地中間管理事業の仕組み】



とができます（別途市町に申
請が必要）。
詳細は、農地の貸借に関す
ることは市町農政担当課、
制度に関する場合は、機構と
して県の指定を受けている
（公社）千葉県園芸協会農地部
（電話043・223・3011）
へお問合せください。